夕刊
いわき民報
発行所
平市田町 電381 1222
いわき民報社
編集兼印刷発行人 田原 登

縣下町村長大會

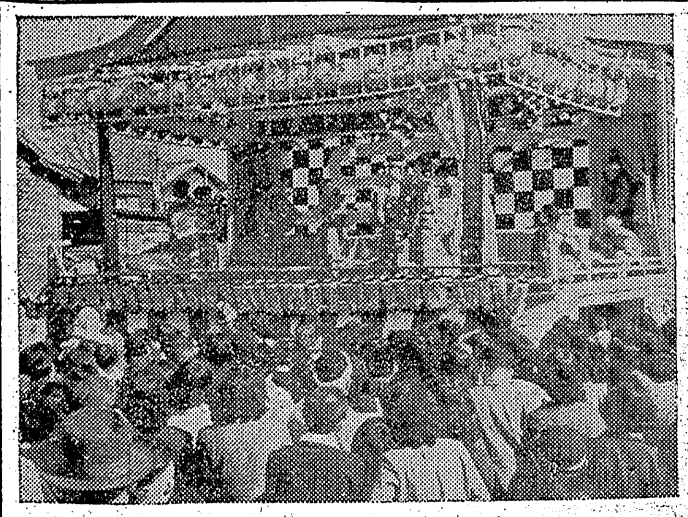
重要案件を協議

廿二日 優良者表彰も行う

縣下町村長大会は二十二日午前十時から平市公会堂に縣下の町村長三百七十名を集めて開く、当日は大竹知事、運沼縣会議長等も出席祝辞をおくる筈で盛会が予想される、大会は武藤事務局長の開会の辞に続いて横山会長の挨拶、夏井村助役大和出喜宗氏外四十六名の優良町村吏員並びに自治功労者の表彰、優良町村の表彰、全国町村長会からの表彰状伝達、大竹知事、運沼縣会議長、諸橋平市長など来賓の祝辞、会務の報告、副会長一名の補欠選挙大会宣言及び決議などがあつて後次の提出議案を審議する、カッコ内は議案提出郡

1、積雪寒冷地帯措置法に基ずく予算増額要望の件（安積、伊達会津五郡）
2、国縣関係農業及び一般土木に対する地元負担免除要望の件（会津五郡）
3、国有林野警備臨時措置法改正の件（石城、安積、安達、岩瀬、会津五郡）
4、農業災害復旧費の補助金急速交付並びに未交付のため町村一時借入金の利子補給方要請の件（安達）
5、植林事業補助金増額要請の件（安積）
6、農業共済保険金の早期支払い要望の件（会津五郡）
7、縣内水利資源の本縣産業振興開発に使用方要望の件（石城）
8、中小河川改修金額国庫負担要望の件（北会津）
9、老朽校舎改築費に対する国庫補助要望の件（西白河）
10、地方行政機構改革要望の件（相馬、会津五郡）
11、縣所管事業に対する協力費軽減要望の件（石川）

続いて全国町村会顧問経済学博士小島惣氏の〝英国の地方自治について〟と題する講演がある



受賞者

本郡関係優良町村吏員受賞者次の通り—

▼夏井村助役大和田喜吳氏
▼湯本町書記太田守三氏
▼小名浜町技師馬上三氏
▼湯本町書記豊島清二郎氏
▼上小川村書記鈴木儀長氏
の五名

植樹祭擧行

平市では植樹祭を十六日午前十時から田町児童遊園地に知事代理、磐城地方事務所長ら来賓二十数名の参集、梅、松など苗木九十本を植樹、永く講和の年を記念することになつた、なお植林功労者吉田清氏、山崎啓吉氏はこの席上表彰された（写真は植樹祭と受賞者吉田氏（右）と山崎氏）

永戸村に感謝狀

平地区署では十七日平輪村巡査駐在所新築に協力した永戸平輪組合村に対し感謝状を贈つた

あすストに突入

磐炭労傘下の二万

中斗指令で第一波ストを延期していた磐炭労では中央情勢の変化から十七日午前一時、中斗から『十八日二十四時間ストに入れ』との指令を受け直ちに傘下組合にこの指令を流した

弾圧法反対を叫びあすストに入る磐炭労傘下組合員は三十四組合二万二百名だが吉河好聞、隅田川両炭鑛は十八日山神祭なので十九日に延期する、新加入の新広野は準備がないので入らない、なお去る十二日の第一波スト中止指令が聞に合わずストを実施した十七組合（二千七百名）に就いては『適当な公休日と振替え就労する』

前節競輪は案外不振

惡天候祟る

四月平競輪前節三日間の車券売上げは千三百二十万八千三百円と惡天候の祟りで不振だつた

場外売場の成績は三丁目白九十八万九千円、郡山百八十四万八百円なお三日目（十六日）の売上げは四百五十万五千三百円、穴では八千三百七十円（千レース）が最高、入場者は千二百名

役員を決定

一中PTA、

小名浜町第一中学校PTA総会は十六日午後二時より第一小體堂で開き、正、副会長（三名）を次の通り選任、会計幹事、庶務監事、企画係各四名づつの選出については会長の指名と決めた

▼会長、鈴木嘉勝▼副会長、藤社大一、松本保夫、宍戸亮海

なお総会終了後学級委員を含む緊急役員会を開催、同校々庭の整地作業を二十六日ごろ実施する、また元同校々長田中金三郎、前同会々長草野良太郎の両氏死去に対する弔問について協議した

天気予報　十七日

【今晩】南の風や、強く曇り処によりニワカ雨
【明日】北西の風一時や、強くはじめ曇りがち所によりニワカ雨あるが晴間出る、海上はシケる

櫻まつり

あすは絶頂か

藝妓の踊り始まる

平桜まつりはたけなわになつて来た、舞台は十六、十七の両日が料理店組合十八、十九、二十の三日間が料芸組合という日割で昼夜（午前十時と午後一時）二回宜り踊る公園の両舞台で行われる芸妓の手踊りは『平小唄』『常磐炭鑛節』つたが十七日は料芸組合、十八日などあざやかな手踊りを披露し観客からよろこばれている、三丁目は料理店組合の芸妓が昼夜二回踊る、十九日は水戸神楽（午後一時）二十日は午後一時から紫人のど自慢、この外十八日には千鰍倉神社の神輿渡御が市内を一巡し境内で余興があり仮装宣伝競技会は駅前午前十時出発で市内一巡、この日が桜まつりの絶頂となつている二十日には四倉—平間マラソン競走（公園北入口到着）が実施される平競輪後節は十八、十九、二十の三日間とあつて平市はこつた返しの賑わいを予想されている

（写真は芸妓の手踊り）

平市南町電九六〇
草野ミシン商會

鮫川堰の總代當選者

鮫川堰土地改良区の総代選挙は十五日各地区一斉に施行された当選者氏名は（小名浜は昨報）左の通り

植田町 赤津新兵衛 高木兼治 村松義節 渡辺八郎 富岡嘉久 樋田清 鈴木武夫 樋田善三郎 佐藤丑太郎 猪狩隆知 古川慶福 山野辺亦造 志田市五郎 橋喜清 八代太司馬（以上十五名）

上遠野村 樋田康 蛭田直重 樋田一（以上三名）

渡邊村 鈴木喜代次 高木善枝 根本竹男 高木勝巳 草野定墨 高木信定 鈴木政雄 永山直司 草野軍治 久保木安雄 若松栄 永山大一郎 江尻房義 江尻吉三郎（以上十四名）

泉村 吉田止愛 佐藤植兵衛 上遠野浩 三瓶金三郎 鈴木孝章 志賀義明 吉田芳敏 吉田通 佐藤進 江尻清四郎 草野喜一 佐藤広一 山崎源司 江尻欽次郎 佐藤長久 吉田倉雄 鈴木長次郎（以上十九名）

磐崎村 大平武一 大平正次 酒井芳夫 磯上佐衛司 磯上友治 大平忠一郎 杉山弘道 酒井恵文 菅野栄作 高槻繁男 御代武光 佐藤内記 国井都栄（以上十三名）

色よい 味よい 香よい
ヤマフル 特上しょうゆ
益々好評
良い品は使つてお徳
純良醤油
純良味噌
平専門店會大賣出参加
電十番 塩屋

石城醫師會第十三次定時總會
時日 昭和二十七年四月二十六日午後二時より
場所 平市堂根町平保健所会議室
右により石城医師会第十三次定時総会を開催致します
から御出席下さい
昭和二十七年四月十七日
石城医師会長 内木宗八
石城醫師會員殿

社員募集
一、男女 數名
一、今春新制高等学校卒業の方でなるべく平市内居住者を望む
一、希望者は履歴書を四月二十二日までに提出下さい
面会日は四月二十三日
壽百貨店
平駅前 電六百六

國旗は日の丸
ガラスは旭
長橋町の電平689 吉村

父草野良太郎儀今春以来病気静養中の処十六日午前八時死去致しましたので生前の御交誼を深謝し謹んでお知らせいたします
追つて葬送の儀は十九日午後一時より自宅にて告別式相営みます
昭和二十七年四月十七日
小名浜町本町五〇
施主 草野道人
親戚総代 草野臣平
友人総代 小野義一

当社監査役草野良太郎殿かねて病気療養中の処四月十六日午前八時逝去いたしました生前の御厚誼を深謝し謹んでお知らせいたします
追つて葬儀は四月十九日午後一時より二時まで小名浜町の自宅において告別式を相営みます
昭和二十七年四月十七日
小名濱臨港鐵道株式會社

当社監査役草野良太郎殿かねて病気療養中の処四月十六日午前八時逝去いたしました生前の御厚誼を深謝し謹んでお知らせいたします
追つて葬儀は四月十九日午後一時より二時まで小名浜町の自宅において告別式を相営みます
昭和二十七年四月十七日
平市鍛冶町一八
石城酒造株式會社
社長 古川伝一

アメリカンサーカスと東京遊らん
1泊旅行 招待券
★1等50名様招待★2等名入れ手拭★3等石鹸★
★抽せん…4月20日夜
三丁目舞台にて★
★賞品引渡…21日より
25日まで各加盟店にて★
★招待日4月26日27日

平専門店會誕生記念大賣出し
4月12日—20日
●お買上200圓毎に抽せん券進呈●
石川食肉店 マルサ商店部 三井分店 サンロード家具店 あるが月 こう薬局 松ヤ ハシモトヤ糸店 誠光堂時計店 ヒヤス ヤマヒ ヤマい ニみ書房 づや 正札 富永電氣商會 田町 八百屋萬年筆 岡野時計店 星一靴店 菊木タンス店 永丸ほん店 丸佐屋陶器店 太野屋丸 や中まと 田中カメラ 市川洋服店 佐川 三丁目 白土陶器店 坂田金物店 叶多商店 かみや 古山電氣商會 堀一薬局 大本時計店 根本時計店 丸高商店 中野洋品店 石川ミシン店 福多屋 ヤマカ 大平小間物店 吉田屋呉服店 伊藤呉服店 二丁目 田村無線電機 坂本紙店 仙台屋呉服店 武田陶器店 常盤屋時計店 一丁目 百貨館 屋
平専門店會

日刊　1カ月金80円（週1回四頁）
（除月曜）定価一部（二頁）3円（四頁）4円（第三種郵便物認可）

村の名譽を毀損したと 八代村長に辭職勸告

合併を前に元老組申合せ

鹿島村では村長八代義定氏が道路負担金にからんだ今度の汚職事件で責任を負う態度に出ないのは遺憾だと村の元老達が中心になり八代村長に辭職勸告を行うと意気まきこれに応じない場合は村民大会に訴えリコールまで発展させると気勢をあげ小名浜、湯本両町から合併の申入れがあるときだけに注目を惹いている（写真は八代村長）

去る十二日午後一時から村会協議会を開き協議の結果村長不信に傾きつゝある村内の空気を村長に伝え善処を要望する必要があると村議團部半四郎、長瀬一郎両氏は八代村長に村会の意向を申入れた、また一方元老である

鈴木一男、佐藤米治、佐藤善太郎、沼田忠美、四家重男、鎧崎久夫、赤坂稔、佐原良近、草野隆美、鈴木金蔵、鈴木秀夫、志賀直哉、波立正直、高歌民男、草野善太郎の十五氏は前後四回に亘つて協議した結果『今回の村長の行為は村の尊厳を傷つけ対外的に村の信用を失墜した』と村長に辭職勸告を行うことを決定、村会側にこれが同調を申入れた、村会側では十六日午前八時より再び協議会を招集懇談したところ『村会では先に両村議を村長宅に派しているので辭職勸告には同調を見合わせる』ことを決定、元老組にその旨を返答した、このため元老組は十六日午後五時から全員が八代村長宅を訪ね辭職勸告をつきつける予定だったが都合で途中から引返した

▼元老組代表佐藤米治氏談＝村長不信の声が高まつて来たので我々が乗出したわけだ、汚職問題であれだけ村内を心配させていながら進退伺も出さない八代村長の気持は判らない元老組としてはこの際辭職勸告をすることにした、勿論合併問題とは無関係であることを断言しておく

▼村会議長志賀八郎氏談＝村会では辭職勸告と云うような強い意味でなくそう云う動きが村内にあることを村長に伝えるために代表二名を選んで申入れた、然し村長不信の声は議会内にも大きくなりつゝある

小名浜地区警視査察モ任渡部警部補談＝八代村長が当署で村会と総務委員会を開いておるので村長の立場上出なければならぬといつていたことは事実だ、然し特に申し出があつたわけでなく三島助役が来署し連絡をとつていた筈だ、また血圧が高いというので村長の申し入れに従つて黒沢医師の診断を二回受けている、その結果医師は留置に支障はないといつていた

黒沢医師談＝八代氏は前から血圧が高いので診ていた、当日は二百二十あつたことは事実でたしかに高かつた、精神的な打撃と旅行直後だつたためだろうと思う、然し最低血圧は百五、六十だつたのでその間の弾力性があり留置するには危険だとは考えられなかつた

黒白は近く判る

八代村長談

有について村長八代義定氏(六三)は次の如く語る

○…今度の問題で村の尊厳を傷つけたとか対外的に信用を失つたとか云うことはどうかと思う、私としては横領したと云う事実はないのだしまた検察庁で私の身辺を洗つた結果、黒白がはつきりする時が来ようとしているときなのでその結果が出ないと尊厳を傷つけたかどうか判らないと思う、検察庁で横領の事実があつたと云うのであればその時こそ自から身を引くまで、辭職勸告を受けるまでもない、既に検察庁では即日私を釈放しているではないか

○…村会の中にも不信任の声があるとは思えない、村会の代表二名が私のところに来たのは事実だ、その時の話では『議会が外部から村長不信の申入れがあるので報告に来た』と云うことだつた、むしろあの時は二人とも私に対し激励的な言葉を寄せて呉れた位だつた

○…丁度私が小名浜地区警に出頭を命ぜられたときは予算村会を招集中だつたので同署に対し村会又は総務委員会と連絡をとらせて欲しいと望んだがこれも拒否されまた身体の調子の悪いことを訴えても留置された、夜になつて留置場で黒沢医師の診断を受けたところ血圧が高く二百二十を示し私にとつて危険な身体の調子だつた、そう云う点から見て今回の警察署の処置は何にか人権を尊重していなかつたように私は思つている

剃刀で顔面を切る

床屋で大暴れの不良擧る

好間村北好間字椎木平香具師井田吉高(三二)は山神祭の酒に酔い十六日午前十一時ごろ好間村北好間野崎理髪店内で同字採炭夫大竹武さん(三七)と口論の末、傍にあつた床屋のカミソリで大竹さんの顔面をめつた切りにし全治三カ月の重傷を負わせ更に床屋の大鏡、バリカン入れなどをめちゃめちゃに ふちこわして暴れ廻つているところを警邏中の平地区警員に傷害、器物毀棄の現行犯で捕まつた、同人は去る二十三年ごろから殺人未遂を含む傷害五件を働いていた札つきの不良で保釈中のものだが、被害を受けても後難を恐れて泣き寝入りしている者が多く余罪相当あると見込みで追及中

インチキ碁で擧る

九百圓を喝取して

花見をあてこんでのインチキ碁で恐喝を働いた鹿大商が現行犯で平市署員に捕まつた

湯本町欽谷八〇鹿大商東海林誠(三四)は三名の仲間と平市松カ岡公園内のひようたん池附近で詰碁珠碁の合を設けて大通碁を開業していたが十六日午後零時半ごろ見物し花見をあてこんでいた四倉町新町鈴木利尚さん(三四)に『練習だ』といつて三目打たせ、帰えろうとしたのを呼びとめて『参百円を置いていけ』とおどし更に『正解を教えてやる』と勝手に碁石を動かして『教授料十五百円を出せ』とおどして現金六百円など計九百円を喝取した容疑で警戒中の平市署員に捕まつた

汚職擴る

また二名送検

植田営林署汚職事件を追及中の植田地区署は十七日更に贈賄関係者として田人村農会議員沢田源次氏(五七)を贈賄並びに背任容疑、東白河郡宮本村大原薪炭製造販売業西山友之(四二)を贈賄容疑でそれぞれ身柄を送検した

沢田農議は昨年春ごろ何んらの名義なく現金数万円を弓納持雄九等長(四三)に贈つた外、去る二十四年八月ごろ田人村の火災に際し罹災者約二十名へ復旧用木材として払下げるにあたり弓納持等長と兵蹟の上、罹災者へ払下げ業者の上遠野村材木業鮭田九六氏へ十六万円で売り両氏が着服していた疑いによるもの

又西山は昨年六月ごろ植田営林署牧務課長角地義夫(四三)に現金千円を贈賄した疑い

乱暴働く

内郷町高坂字三本杉二九日雇土工折笠忠義(三〇)は十一日午後八時半ごろ無燈火で自転車に乗り同町宮字金坂地内で通行中の同町綴モーター自動車修理工草野盛政さん(三二)に衝突、転落したので憤がいし草野さんに殴る蹴るの乱暴をはたらき現行犯で内郷地区署に捕まつた

大黒屋支店の賊あがる

湯本町水野谷畑尚田昭三(二四)青森市長島四八生れ住居不定無職横山丑松(二九)の両名は共謀で十三日午前三時ごろ小名浜町本町一二大黒屋小名浜支店に侵入し婦人衣類四十点（六万円相当）を盗み出し江名方面で売つていたところを小名浜地区署員に捕まり、十七日身柄送検された、なお盗品の衣類のうち三十点は押収された

自轉車盗まる

平市堤の内家畜商上原久さん(三二)は十六日午後八時ごろ市内大町の知人宅前で中古自転車一台（七千円相当）を盗まれた

不義の子殺し執行猶豫

不義の子を絞殺して埋めた平市五色町市営アパート無職妻木フジ子(二七)に係る殺人並に死体遺棄の最終公判は十七日午前十一時から地裁平支部に開き宮木裁判長から懲役三年、執行猶予四年の判決が言渡された

平駅前でいつ何時でもお食事の出来る店
トキワ食堂
テンワ一三六四

耳鼻科 咽喉科
看護婦見習募集
高柳醫院
高柳俊明
平駅前（電一二二）

春着の新柄と新型
純毛服地
既製服
ズボン各種
皮カバン
多量入荷 御注文は迅速調製
勉強と評判の店
鈴木勘氏商店
平市三丁目平和通電732

酒藏〜うりざく
田町 電五四

ローカル平放送（18日）
ラジオJOFG
前6・15 皆さんの声
後2・35 ラジオ文芸『川柳』大谷五花村
後6・20 コミュニティインショウ

明るい社交室
三久

預金と無尽
株式会社 大東相互銀行
平市大町 電110378

外科
肛門科
上田醫院
平市南町（平局裏通）
電話一二九番

★期日 四月二十日（日）★集合場所いわき民報社前（午前九時集合）★會場 松カ岡公園
★受付場所 市内各材料商及び当日会場にて★賞品 カメラ十数点★主催 写真スタート会★後援 東郷堂ホビックス製造会社 茂木カメラ店 田中カメラ店 飯田カメラ店 美鈴カメラ店 タカサワカメラ店
春の撮影指導會

お花見に
特製 折詰壽司を
お子様壽司を
安價提供
紺屋町電二六九
汁屋

映画は大映
18日より二本立
紅薔薇
藝に生きるか 情に生きるか
二つの道にさまよう女ごゝろの悲しさつらさ!!
木暮實千代の舞台姿！涙かくして踊りぬく
新東宝の波瀾時代劇
犬姫様
花柳 水島 月形 宮川
平館

生き残った殿様
ゲイリー・クーパーの大スペクタル活劇来る!!
日本人スター 駒井哲郎 演
暁の討伐隊
18より2本立
奇怪花の舞台の連続殺人事件 笠置 白鳥 川田 杉 ロッパ
世界館

通學服は赤かや

御待合 小富
入浴営業
平市南町 電七一〇

ブルドック印ソース
BULL DOG
必ず振つて御使用下さい
代理店
佐藤商店平支店
平市五丁目電376

平競輪
11時 発走 小雨決行
桜まつりと覇を競う豪華レース
場外車券発売
平市三丁目 郡山駅前
4月 13 14 15 18 20